

N

F

C

NFC CALENDAR

大ホール(2階)

生誕100年 川喜多かしこと
ヨーロッパ映画の黄金時代
Madame Kawakita: L'Ambassadrice
cinématographique du film européen

7月25日(金) - 9月28日(日)

主催：東京国立近代美術館フィルムセンター
川喜多記念映画文化財団

8-9月の休館日：

月曜日、9月29日(月) - 30日(火)

大ホール

開映後の入場はできません。

定員=310名(各回入替制)

料金=一般500円/高校・大学生・シニア300円/小・中学生100円/

障害者(付添者は原則1名まで)は無料

発券=2階受付

- 観覧券は当日・当該回にのみ有効です。
- 発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切となります。
- 学生、シニア(65歳以上)、障害者の方は、証明できるものをご提示ください。
- 発券は各回1名につき1枚のみです。

東京国立近代美術館フィルムセンター
National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo



生誕100年

川喜多かしこと

ヨーロッパ映画の黄金時代



2008

8-9

NFCカレンダー
2008年8-9月号



生誕100年
川喜多かしこ
ヨーロッパ映画の黄金時代
Madame Kawakita:
L'Ambassadrice cinématographique du film européen

2008年3月21日は川喜多かしこ(1908-1993)生誕100年の記念日に当たります。川喜多かしこは、東和商事(現・東宝東和)の社長で夫でもある長政とともに、戦前より数々の優れたヨーロッパ映画を日本に輸入するかわら、日本映画の海外への普及や、「アート・シアター」運動、「フィルム・ライブラリー」運動にも先駆的な役割を果たしました。

映画史にさん然と輝く名作を我が国に紹介し、映画で世界と日本を結びながら、映画文化の向上に生涯を捧げたかしこ夫人は、海外でもそうとうな映画人の尊敬を集め、「マダム・カワキタ」の呼び名で親しまれました。その存在はまさに日本の「映画大使」と呼ばれるにふさわしいものであったと言えるでしょう。

川喜多記念映画文化財団との共同で開催される本企画では、かしこ夫人が初めて輸入にかかわった『制服の処女』(1931年)などのドイツ映画をはじめ、30年代のフランス映画、戦後のイギリス映画など、東和の配給で紹介された作品59本の上映を通して、我が国におけるヨーロッパ映画の黄金時代と「アート・シアター」運動の軌跡を回顧します。

かしこ夫人の功績と生涯を関連の資料でたどる展覧会「生誕100年 川喜多かしこ展」とあわせて、ご鑑賞下さい。

- 監=監督 ○=原作・原案 ◎=脚本 ●=撮影
- ▲=美術 ○=音楽 ⊕=出演
- 特集には不完全なプリントが含まれていることがあります。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。

1 7/25(金)0:30pm 8/21(木)4:00pm 9/7(日)5:00pm

アスファルト *日本語インタータイトルのみ
(117分・18fps・35mm・無声・白黒) ASPHALT

1930年1月日本公開。実直な若い警察官と女泥棒の道ならぬ恋と犯罪を描いた作品。ペティ・アマンの官能的魅力が話題を呼び、1928年に発売して間もない東和商事最初のヒット作となった。当時、川端康成が都新聞に「アマン讚」という文章を寄せたことは有名。

'29(ドイツ)◎ヨーエ・マイ◎ハンス・セクレイ、ロルフ・E・ファンロー、フレート・マヨ◎ギンター・リッタク◎エーリッヒ・ケッテルフット◎ペティ・アマン、グスタフ・フレイリッヒ、アルバート・シュタインリュック、エルゼ・ヘラー

2 7/25(金)3:30pm 8/17(日)5:00pm 9/17(水)7:00pm

月世界の女 *英語インタータイトル/日本語字幕付き
(147分・20fps・35mm・無声・白黒)
FRAU IM MOND

1931年1月日本公開。フリッツ・ラング最後の無声映画。「月世界旅行」に科学的な裏付けを与えた画期的な「空想科学映画」である反面、月面に大金鉱を探り当てた人々の骨肉の争いが描かれる。

'29(ドイツ)◎フリッツ・ラング◎テア・フォン・ハルボウ◎クルト・クーラン、オスカー・フィッシング、オットー・カントレク、コンスタンティン・チェット◎エミール・ハスラー、オットー・フンテ、カール・フォルブレヒト◎クラウス・ポール、ヴィルヘルム・グエルダ・マウルス、フリッツ・ラスプ

3 7/25(金)7:00pm 8/23(土)11:00am 9/10(水)1:00pm

嘆きの天使(107分・35mm・白黒)
DER BLAUE ENGEL

1931年5月日本公開。スタンバーグがハリウッドからウーファに招かれて監督した作品。中年の教師がキャバレーの踊りに心を奪われ身を滅ぼす。踊子ローラを演じたディートリッヒの退廃的な魅力が話題を呼び、日本では直前に公開された次作『モロッコ』とともにヒットした。

'30(ドイツ)◎ジョゼフ・フォン・スタンバーグ◎ハインリッヒ・マン◎ロベルト・リープマン、カール・ツックマイヤー、カール・フォルメラ◎ギンター・リッタク、ハンス・シュネーベルガー◎オットー・フンテ、エミール・ハスラー◎フリードリッヒ・ホレンダー◎エミール・ヤニングス、マルレーネ・ディートリッヒ、クルト・ゲロン、ハンス・アルパース

4 7/26(土)11:00am 8/19(火)1:00pm 9/10(水)4:00pm

ル・ミリオン(84分・35mm・白黒)
LE MILLION

1931年9月日本公開。100万フロリンという大当りの宝くじがポケットに入った古い上着の行方をめぐって、町の人々が巻き起こす騒動。『巴里の屋根の下』に続くルネ・クレールのトーキー第2作で、19世紀から続くヴォードヴィル喜劇への愛情が垣間見られる一篇。

'31(フランス)◎ルネ・クレール◎ジョルジュ・ベル、マルセル・ギュモ◎ジョルジュ・ベリナル◎ラザール・メルソン◎ジョルジュ・ヴァン・パリシ、フィリップ・パレス、アルマン・ベルナル◎アナベラ、ルネ・ルフェーヴル、ポール・オリヴィエ

5 7/26(土)2:00pm 8/20(水)4:00pm 9/7(日)11:00am

自由を我等に(88分・35mm・白黒)
À NOUS LA LIBERTÉ

1932年5月日本公開。刑務所から出所はしたが、工場に行けば単調な労働に縛られ「自由」などどこにも見つからない…。クレール自らのオリジナル脚本による社会風刺劇で、チャップリンの『モダン・タイムス』(1936年)に影響を与えたといわれる。「フランス映画の東和商事」ともいわれる黄金時代の幕開けを告げた一本。

'31(フランス)◎ルネ・クレール◎ジョルジュ・ベリナル◎ラザール・メルソン◎ジョルジュ・オリック◎アリ・マルシヤン、レイモン・コルディ、ローラ・フランス、ポール・オリヴィエ

6 7/26(土)5:00pm 8/21(木)7:00pm 9/14(日)2:00pm

制服の処女(89分・35mm・白黒)
MÄDCHEN IN UNIFORM

1933年2月日本公開。女学校の寄宿舎を舞台に、ロシア式の権威主義的教育制度を痛烈に批判したドイツ映画で、演出家マックス・ラインホルトのもとで演劇を学んだザガンは、当時は珍しい女性監督のひとり。1932年に初めて渡欧した川喜多かしこが自ら選定した作品としても知られている。

'31(ドイツ)◎レオンティーネ・ザガン◎クリスタ・ヴィンスロー、F・D・アンダム◎ライマール・クンツェ、フランツ・ヴァイマイル◎フリッツ・マウリシット、フリードリヒ・ヴィンクラウ◎ハンソン・シルデマイスナー◎ドロテア・ヴィーク、ヘルタ・ティーレ、エレン・シュヴァンネック、エミリア・ウンダ

7 7/27(日)11:00am 8/19(火)4:00pm 9/10(水)7:00pm

会議は踊る(91分・35mm・白黒)
DER KONGRESS TANZT

1934年1月日本公開。ナポレオン失脚後のヨーロッパ再建を協議するために開催された1814年のウィーン会議を背景に、ロシア皇帝アレクサンドル1世と手袋売りの娘の恋愛模様を描いた華やかなドイツ製オペレッタ映画の代表作。リアン・ハーヴェイが馬車の上で「ただ一度だけ」を歌う長い移動撮影も話題を呼んだ。

'31(ドイツ)◎エリック・シャルル◎リルベルト・ファルク、ロベルト・リープマン◎カール・ホフマン◎ロベルト・ヘルルト、ヴァルター・レーリ◎ヴェルナー・R・ハイマン◎リアン・ハーヴェイ、ヴィルヘルム・フリッシュ、オットー・ヴァルブルク、コンラート・ファイト、カール・ハンツ・シュロト、リル・ダゴファ

8 7/27(日)2:00pm 8/20(水)1:00pm 9/9(火)7:00pm

少年探偵団(73分・35mm・白黒)
EMIL UND DIE DETEKTIVE

1934年5月日本公開。汽車の中で大金を盗まれた少年が、ベルリンの子どもの助けを得て犯人を追いつめる愉快な活劇。児童文学者ケストナーの「エーミールと探偵たち」を、ハリウッドに渡る以前のビリー・ワイルダーが脚色。監督は戦後フィルム・アーカイブの創設や映画史研究に功績を残したG・ランプレヒト。

'31(ドイツ)◎ゲルハルト・ランプレヒト◎エーリッヒ・ケストナー◎ビリー・ワイルダー(ワイルダー)◎ヴェルナー・ブランドス◎ヴェルナー・シュヒティング◎アラウ・グレー◎ロルフ・ヴェンクハウス、ケーテ・ハーク、フリッツ・ラスプ

9 7/27(日)5:00pm 8/22(金)7:00pm 9/13(土)2:00pm

にんじん(92分・35mm・白黒)
POIL DE CAROTTE

1934年5月日本公開。ジュール・ルナールの有名な戯曲を基に、家族の愛情を得られない少年《にんじん》の姿を描いた作品で、デュヴィヴィエにとっては1926年の無声映画作品以来2度目の映画化。岸田國士訳による原作の刊行と相まって大ヒット、日本におけるデュヴィヴィエ・ブームの原点ともなった。

'32(フランス)◎ジュール・ルナール◎ジュール・ルナール◎アルマン・ティラール◎リュシアン・アゲタン、リュシアン・カレ◎アレクサンドル・タンスマン◎アリ・ポール、ロベール・リナン、カリヌ・フォトネ、ルイ・ゴーチエ

10 7/29(火)1:00pm 8/17(日)2:00pm 9/11(木)4:00pm

ドン・キホーテ(85分・35mm・白黒)
DON QUICHOTTE

1934年6月日本公開。ロシアの世界的なバリトン歌手シャリアピン(当時60歳)が、フランス語を操るドン・キホーテに扮した異色の作品。名監督パヴストがナチス政権下のドイツを去りフランスで撮った作品の一つで、その画面作りはリズムより絵画的構成を重視している。

'33(フランス)◎ゲオルグ・ヴォルヘルム◎パヴスト◎ミゲル・デ・セルヴァンテス◎ポール・モラン◎ニコラス・ファルカシユ、ポール・ポルティエ◎アンドレ・アンドレイエフ◎ジャック・イペール◎フェードル・シャリアピン、ドルヴィル、マディ・ペリー、アルレット・マルシャル、ミレイユ・バラン

11 7/29(火)4:00pm 8/17(日)11:00am 9/12(金)1:00pm

商船テナシチー(73分・35mm・白黒)
LE PAQUEBOT TENACITY

1934年11月日本公開。カナダ行き船が出る港町ル・アヴルで、新しい生き方を求めようとする二人の男と一人の女の人生模様がベシスティックに描かれる。1934年のキネマ旬報ベストテン外国映画部門では東和商事配給の『商船テナシチー』『会議は踊る』『にんじん』が1位から3位までを独占した。

'34(フランス)◎ジャン・リュック・デュヴィエ◎シャルル・ヴィルドラック◎ニコラ・エイエ、アルマン・ティラール、クリスチャン・マラス、ウイリ◎ジャック・クロース◎ジャン・ウイエネール◎マリイ・グロリー、アルベール・ブレジャン、ユベール・ブレリエ

12 7/29(火)7:00pm 8/16(土)5:00pm 9/17(水)4:00pm

モンブランの王者(81分・35mm・白黒)
DER EWIGE TRAUM (DER KÖNIG DES MONT BLANC)

1935年2月日本公開。山岳映画のバイオニアで、日独合作映画『新しき土』(1937年)の監督にも抜擢されたA・ファンクの代表作の一つ。フランス側の山麓でモンブラン征服を夢見る農夫を演じるゼップ・リストは、ファンクに見出されたスキーヤー俳優である。

'34(ドイツ)◎アーノルト・ファンク◎ハルト・アングスト、クルト・ノイバート◎ヴェルナー・シュヒティング◎ジョゼッペ・ベッチ◎ゼップ・リスト、ブリギッテ・ホルナイ

13 7/30(水)1:00pm 8/16(土)2:00pm 9/11(木)7:00pm

最後の億万長者(89分・35mm・白黒)
LE DERNIER MILLIARDAIRE

1935年2月日本公開。観光客がカジノで落とす金を財源とする架空の国カジナリオが舞台。大富豪のバンコ氏が同国を乗取り、独裁者にの上がる。暗殺も失敗に終わり、頭を打ったバンコ氏は次々とデタラメな法令を発令する。当時のドイツ政府を皮肉った喜劇で、クレールが戦前フランスで監督した最後の作品となった。

'34(フランス)◎ルネ・クレール◎ドルフ・マテ、ルイ・ネー◎リュシアン・アゲタン、リュシアン・カレ◎モーリス・ジョベール◎マックス・デアリー、ルネ・サンシール、マルト・メロ、シャルル・レジー、ジョゼ・ノグロ、レイモン・コルディ

14 7/30(水)4:00pm 8/23(土)2:00pm 9/12(金)7:00pm

未完成交響楽(88分・35mm・白黒)
LEISE FLEHEN MEINE LIEDER

1935年3月日本公開。シュベルトの恋と苦悩を描いたW・フォルストの監督第1作。内容的には必ずしも忠実な伝記ではないが、数々の名曲を巧みにアレンジして、新たなシュベルト物語を生み出した。ウィーンフィルおよびウィーン少年合唱団が映画に関わった初めての作品でもある。

'33(オーストリア)◎ウィリ・フォルスト◎ヴァルター・ライシュ◎フランツ・プラナー◎ユリウス・フォン・ホルツディ◎ハンス・ヤーライ、マルタ・エゲルト、ルイゼ・ウルリッヒ、オットー・トレスラー、ハンス・モーザー

15 7/30(水)7:00pm 8/24(日)2:00pm 9/9(火)1:00pm

たそがれの維納(99分・35mm・白黒)
MASKERADE

1935年9月日本公開。『未完成交響楽』で注目を集めたW・フォルストの第2作。20世紀初頭のウィーンの社交界に、一枚の裸体画が巻き起こす波紋。上流階級の男女の艶やかな恋と浮気が洒落たタッチで綴られる。

'34(オーストリア)◎ウィリ・フォルスト◎フランツ・プラナー◎カール・シュテバネク◎ヴェリイ・シュミット◎アントン◎パウラ・ヴェッセルイ、アドルフ・ヴォールブリュック、オルガ・チェーホヴァ、ペーター・ペーターゼン

16 7/31(木)1:00pm 8/24(日)5:00pm 9/12(金)4:00pm

ミモザ館(112分・35mm・白黒)
PENSION MIMOSAS

1936年1月日本公開。コート・ダジュールでペンションを営む女主人が、パリから戻ってきた養子に愛情を感じたことから始まる悲劇。スパーク&フェデーのコンビによる代表作の一つで、登場人物の日常的な行動や会話を介した絶妙な心理描写、フェデーの夫人でもあるF・ロゼーの名演が際立つ。

'34(フランス)◎◎ジャック・フェデー◎シャルル・スパーク◎ロジェ・ユベール◎ラザール・メルソン◎アルマン・ベルナル◎フランソワーズ・ロゼー、アンドレ・アレム、ポール・ベルナル、ベルナル・オプタル、リーズ・ドラマル、ジャン・マックス、アルレッティ

17 7/31(木)4:00pm 8/23(土)5:00pm 9/16(火)7:00pm

三十九夜(86分・35mm・白黒) 39 STEPS

1936年3月日本公開。寄席に立ち寄った青年紳士が銃撃事件に遭遇し、状況を把握できないまま事件に巻き込まれていく。ジョン・バカンによるスパイ小説の古典を映画化したヒッチコックの英国時代の作品で、前年公開された『暗殺者の家』とともに、ヒッチコックの名前が日本の観客に浸透するきっかけをつけた。

'35(イギリス)◎アルフレッド・ヒッチコック◎ジョン・バカン◎チャールズ・ベネット、アルマ・レヴィル◎バーナード・ノールズ◎オットー・ヴァンドルフ◎ルイス・レヴィ◎ロバート・ドーナト、マデリン・キャロル、ルビー・マンハイム、ゴッドフリー・タール

18 7/31(木)7:00pm 8/30(土)2:00pm 9/9(火)4:00pm

上から下まで(81分・35mm・白黒)
DU HAUT EN BAS

1936年5月日本公開。サッカーの花形選手(J・ギャバン)を中心に、ウィーンの下町のアパートに暮らす人々を活写したバプスト監督のフランスでの第2作。ドイツ映画を革新した撮影の名手シュファタンは、以降フランス映画に多大な貢献をなしてゆく。

'33(フランス)◎ゲオルグ・ヴァイルヘルム・バプスト◎ラディスラウス・プスフェケテ◎アンナ・グマイネル◎オイゲン・シュフタン◎エルネ・メツナー◎マルセル・ラッテス◎ジャン・ギャパン、ジャンヌ・クリスパン、ミシェル・シモン、ペーター・ローレ

19 8/1(金)1:00pm 8/30(土)5:00pm 9/16(火)4:00pm

マヅルカ(94分・35mm・白黒) MAZURKA

1936年5月日本公開。殺人者による回想シーンを大胆に使ったストーリー運びが特徴的なフォルトスの監督第3作で、封切当時はストーリーを明かさない斬新な宣伝手法がとられた。渡米の後スクリーンから遠ざかっていたポーラ・ネグリがカムバックしたのも話題で、本作では題名のマヅルカ(ポーランドの民俗舞踊)も披露している。

'35(ドイツ)◎ヴァイ・フォルト◎ハンズ・ラモエ◎コンスタンティン・チェト◎ヘルマン・ヴァルム、カール・ハッカー◎ペーター・クロイダー◎ポーラ・ネグリ、アルブレヒト・シェンハルス、インゲボルク・テーク、フランツィスカ・キンツ

20 8/1(金)4:00pm 9/4(木)7:00pm 9/13(土)5:00pm

女だけの都(101分・35mm・白黒)
LA KERMESSE HÉROÏQUE

1937年3月日本公開。1616年、フランドル地方の小都市が、スペインの軍隊が通過すると聞いて騒然とする。軍隊を鎮めようと市長は死んだ振りをして、町はニセの喪に服す。フランドルの町を大がかりに再現したラザール・メルソンの美術も見もの。キネマ旬報ベストテンでは、1932年の『自由を我等に』から37年の本作まで東和商事の配給作品が6年連続で第1位を占めた。

'35(フランス)◎◎ジャック・フェデー◎シャルル・スパーク◎ハリ・ストラディン、ルイ・パージュ、アンドレ・トーマ◎ラザール・メルソン◎ルイ・ペイト◎フランソワーズ・ロゼー、ミシュリーヌ・シェイレ、ジャン・ミラ、アンドレ・アレム、ルイ・ジュヴェ

21 8/1(金)7:00pm 8/31(日)2:00pm 9/16(火)1:00pm

赤ちゃん(95分・35mm・白黒) LE MIOCHE

1938年1月日本公開。独身の男性教師が捨て子を育てることになったが、学校の宿舎で育てているところを女学生に見つかり大騒ぎに…。中年男と女学生たちのやりとりを軽妙に描いた作品で、ロシア出身のL・モギーの長篇劇映画デビュー作となった。

'37(フランス)◎◎レオニード・モギー◎ジャン・ギットン◎ダニエル・マヤ、アンドレ・セルフ◎ミシェル・ケルベ◎ピエール・シル◎ミシェル・レヴィエ◎リュシアン・パルー、ガブリエル・ドリア、ポーリーヌ・カルトン、マドレーヌ・ロバンソン、ミシェル・モルガン、フィリップ・坊や

22 8/2(土)11:00am 8/19(火)7:00pm 9/17(水)1:00pm

ブルグ劇場(122分・35mm・白黒)
BURGTHEATER

1939年9月日本公開。ウィーン演劇界に長く君臨してきた国立ブルグ劇場。19世紀末にここで活躍した実在の俳優の半生をモデルとした映画で、『カリガリ博士』の大ベテラン、ヴェルナー・クラウスが若い娘への恋情と迫り来る老いとの間にはさまれた名優を格調高く演じる。

'36(オーストリア)◎◎ヴァイ・フォルト◎ヨッヘン・フート◎テオドル・パレ◎ヴェルナー・シュルヒティング◎ペーター・クロイダー◎ヴェルナー・クラウス、ヴァイ・アヒベルガー、ホルテンゼ・ラキ、オルガ・チューボヴァ、ハンス・モーザー

23 8/2(土)2:00pm 8/22(金)1:00pm 9/18(木)4:00pm

民族の祭典 オリンピア 第1部

(85分・35mm・白黒)
FEST DER VÖLKER-OLYMPIA FILM TEIL I

1940年6月日本公開。1936年のオリンピック・ベルリン大会を記録した2部作の第1部。古代オリンピックを称揚した後、聖火リレー、開会式、陸上競技を紹介する構成で、ナチ政権に拔擢されたリフェンシュタールが大胆なカメラ・アングルを駆使して肉体的美を賛美している。日本でも空前のヒットを記録し、映画雑誌協会ベストテンで第1位に選出された。

'38(ドイツ)◎◎リフェンシュタール◎ハンズ・エルト、ヴァルター・フレンツ、グッツィ・ランツナー◎ほか◎ヘルベルト・ヴァント、ヴァルター・グロノスタイ

24 8/2(土)5:00pm 8/22(金)4:00pm 9/18(木)7:00pm

美の祭典 オリンピア 第2部

(81分・35mm・白黒)
FEST DER SCHÖNHEIT-OLYMPIA FILM TEIL II

1940年12月日本公開。『民族の祭典』に続く第2部。選手村の表情に始まり、体操・ヨット・フェンシング・ボクシング・近代五種・ホッケー・ Polo・サッカー・馬術・自転車・ボート・十種競技・飛び込み・水泳、そして閉会式の模様を収めている。

'38(ドイツ) [以下『民族の祭典』に同じ]

25 8/3(日)11:00am 8/21(木)1:00pm 9/19(金)7:00pm

うたかたの恋(82分・35mm・白黒)

MAYERLING

1946年11月日本公開。1889年、ハプスブルク王家の皇太子ルドルフと男爵令嬢マリアの悲恋を題材にしたA・リヴァクの代表作。D・ダリユーは本作で一躍世界的なスターとなったが、日本では王宮内の恋愛を扱ったという理由により戦前の検閲で上映を許されず、終戦後に漸く公開された。

'37(フランス)◎◎アトール・リヴァク◎クロード・アネ◎イルマ・フォン・クーペ、ジョゼフ・ケッセル◎アルマン・ティラール◎セルジュ・ピメノフ◎アルチュール・オネゲル◎シャルル・ボワイエ、ダニエル・ダリユー、ジャン・ダックス、ヨランド・ラフォン、シュジー・プリム、マルト・レニエ、ジャン・ドビュクール

26 8/3(日)1:00pm 8/26(火)0:00pm 9/23(火)4:30pm

天井桟敷の人々(186分・35mm・白黒)

LES ENFANTS DU PARADIS

1952年2月日本公開。19世紀中頃のパリを舞台に、「犯罪大通り」と呼ばれる劇場街を行き交う人々の愛情劇を大きなスケールで描いたM・カルネ&J・プレヴェールの代表作。1980年にはキネマ旬報による「外国映画史上のベスト・ワン」にも選ばれた。

'45(フランス)◎◎マルセル・カルネ◎ジャック・プレヴェール◎ロジェ・ユベール、マルク・ファッサール◎レオン・バルザック、レイモン・ガビュッティ◎ジョゼフ・コスマ、モーリス・ティエ◎ピエール・ブラスール、アルレッティ、ジャン＝ルイ・バロー、マリ・カザレス、マルセル・エラン、ピエール・ルノワール、ガストン・モド

27 8/3(日)5:00pm 8/27(水)4:00pm 9/19(金)1:00pm

ホフマン物語(111分・35mm・カラー)

TALES OF HOFFMANN

1952年3月日本公開。M・パウエル & E・プレスパーガーのコンビが、オッフェンバッハの遺作となったオペラをテクニカラーで映画化した意欲作。製作にあたっては、原曲のオペラを録音した後に、それに合わせて踊り手たちがパレエを演じるという実験的な手法がとられた。

'51(イギリス)◎◎マイケル・パウエル、エメリック・プレスパーガー◎クリストファー・チャリス◎ハイン・ヘックロス、アーサー・ローン◎ジャック・オッフェンバッハ◎ロバート・ラウンスウィル、パメラ・ブラウン、ロバート・ヘルブマン、モイラ・シラー、エドモン・オードラン、レオニード・マシシ、リュドミラ・チェリーナ、アン・エアース、ジーン・アレグザンダー

28 8/5(火)1:00pm 8/27(水)7:00pm 9/28(日)2:00pm

巴里の空の下セーヌは流れる

(117分・35mm・白黒)
SOUS LE CIEL DE PARIS COULE LA SEINE

1952年4月日本公開。怪しげな彫刻家、試験の合否が心配な医学生、古い師の女など、様々な生き生きとしたパリジャンたちの週末24時間が、シャンソンのメロディを伴いながらスケッチ風に描かれている。本作や『天井桟敷の人々』を含む1952年の配給作品は、戦後輸入活動を本格的に再開したばかりの東和に実にふさわしいものであった、とたしこ夫人は記している。

'51(フランス)◎◎ジュリアン・デュヴィヴィエ◎ルネ・ルフェーヴル◎ニコラ・エイエ◎ルネ・ムレル◎ジャン・ヴィエネール◎ブリジット・オーベール、ジャン・プロシャル、ルネ・ブランカール

29 8/5(火)4:00pm 8/24(日)11:00am 9/24(水)7:00pm

第三の男(104分・35mm・白黒)

THE THIRD MAN

1952年9月日本公開。G・グリーンが戦後のウィーンを舞台に書き下ろしたサスペンス・スリラーをC・リード監督が映画化した英国映画の金字塔。国際色豊かな名優の共演も見所。1949年の第3回カンヌ国際映画祭でグランプリを受賞。戦後、東和とロンドン・フィルムとの提携により続々と紹介されたイギリス映画の秀作の一つ。

'49(イギリス)◎◎キャロル・リード◎グレアム・グリーン◎ロバート・クラスカー◎ヴィンセント・コルダ、ジョン・ホークスワース、ジョゼフ・バト◎アントン・カラス◎ジョゼフ・コッタン、アリダ・ヴァリ、オーソン・ウェルズ、トレヴァー・ハワード

30 8/5(火)7:00pm 8/16(土)11:00am 9/26(金)4:00pm

禁じられた遊び(87分・35mm・白黒)

JEUX INTERDITS

1953年9月日本公開。ナチスに両親と飼犬を殺された難民の少女と村の少年との淡くせつない交流を描いた、ルネ・クレマン監督による詩情豊かな反戦映画。1952年ヴェネツィア国際映画祭でグランプリを受賞。ナルシソ・イエペスのギターによる主題曲とともに大ヒットを記録した。

'52(フランス)◎◎ルネ・クレマン◎フランソワ・ボワイエ◎ジャン・オーランジュ、ビエール・ポスト◎ロバール・ジュイヤール◎ポール・ベルトルン◎ナルシソ・イエペス◎ブリジット・フォッセー、ジョルジュ・ブージュリ、リュシアン・ユベール

31 8/6(水)1:00pm 8/31(日)11:00am 9/25(木)4:00pm

三文オペラ(94分・35mm・カラー)

THE BEGGER'S OPERA

1953年11月日本公開。プレヒトの「三文オペラ」ではなく、その種本であり1728年に初演されて大ヒットしたジョン・ゲイの「ベガーズ・オペラ」の映画化。時代は18世紀前半に設定され、楽曲にも18世紀の俗謡が使われている。L・オリヴィエが美声を聞かせるのも見所。

'53(イギリス)◎◎ビーター・ブルック◎ジョン・ゲイ◎デニス・キャンン◎ガイ・グリーン◎ウィリアム・C・アンドリュース◎アーサー・プリス◎ローレンス・オリヴィエ、スタンリー・ホロウェイ、ジョージ・ディヴィン、ドロシア・テューティン

32 8/6(水)4:00pm 9/5(金)1:00pm 9/28(日)11:00am

陽気なドン・カミロ(107分・35mm・白黒)

LE PETIT MONDE DE DON CAMILLO

1954年6月日本公開。イタリアの小さな町が舞台。共産党員の町長とカトリックの司祭ドン・カミロ、ことあるごとに大喧嘩するが、幼馴染みでもある。田舎町の生き生きとした様子が、二人の諍いを中心にテンポよく語られるヒューマン・コメディ。フランス、イタリアのみならず日本でも大人気を得た。

'53(フランス◎イタリア)◎◎ジュリアン・デュヴィヴィエ◎ジョヴァンニ・グアレスキー◎ルネ・バルジャヴェル◎ニコラ・エイエ◎ヴァレリオ・マルキ◎アレクサンドロ・チコニー◎フェルナンデル、ジーン・チェルヴィ、シルヴィア、ヴェラ・タルキ

33 8/6(水)7:00pm 9/6(土)11:00am 9/26(金)1:00pm

青い麦(108分・35mm・白黒)

LE BLÉ EN HERBE

1954年9月日本公開。コレットの同名小説をオーランジュ&ポストが脚色。ブルターニュの避暑地で、思春期を迎えた少年少女のはかなげな青春が爽やかに綴られている。少年を誘惑する夫人役のE・ワイエールが圧倒的な魅力を見せている。

'53(フランス)◎◎クロード・オータン◎ララ◎コレット◎ジャン・オーランジュ、ビエール・ポスト◎ロバール・ルフェーヴル◎マックス・ドゥーイ◎ルネ・クロレック◎エドヴィー・ジュ・ワイエール、ニコール・ベルジェ、ビエール・ミシェル・ベック

34 8/7(木)1:00pm 9/6(土)2:00pm 9/24(水)4:00pm

たそがれの女心(99分・35mm・白黒)
MADAME DE...

1954年12月日本公開。夫からもらったイヤリングを内緒で売り払った貴婦人。それはやがて夫の情婦へ、貴婦人を想う男爵へと持ち主を変え…。オフェルス作品ならではの流麗なカメラに乗って恋のデカダンスが廻り始める。

'53(フランス=イタリア)◎◎マックス・オフェルス◎ルイズ・ド・ヴィルモラン◎マルセル・アシャール、アネット・ワドマン◎クリスチャン・マトラス◎ジャン・ド・ボンヌ◎ジョルジュ・ヴァン・パリシ、オスカー・シュトラウス◎ダニエル・ダリユー、シャルル・ボワイエ、ヴィットリオ・デ・シーカ、ジャン・ドビュククール

35 8/7(木)4:00pm 8/29(金)1:00pm 9/27(土)5:00pm

悪魔のような女(117分・35mm・白黒)
LES DIABOLIQUES

1955年7月日本公開。妻(V・クルゾー)に大きく依存しながらも愛人(シニョレ)を持つ、横暴な学校長(ムーリス)の失踪をめぐるサスペンス。東和は公開時に、途中から見ないこと、結末を絶対に知らざなことを徹底させたという。

'54(フランス)◎◎アンリ=ジョルジュ・クルゾー◎ピエール・ポワロン、トーマ・ナルスジャック◎ジェローム・ジェロニミ◎アルマン・ティエール、ロベール・ジュイヤーレ◎レオン・バルザック◎ジョルジュ・ヴァン・パリシ◎シモーヌ・シニョレ、ヴェラ・クルゾー、ポール・ムーリス、シャルル・ヴァネル

36 8/7(木)7:00pm 8/27(水)1:00pm 9/21(日)2:00pm

われら巴里ッ子(107分・35mm・白黒)
L'AIR DE PARIS

1956年1月日本公開。かちこ夫人が『飽くなき貪欲さでパリを描く』と評し、常に敬愛したマルセル・カルネの戦後の作品。貧しい青年アンドレ(ルザッフル)と身分違いの令嬢(ダームス)の恋の行方が描かれる。パリの下町のリアルなセットは、『天井桟敷の人々』の美術担当A・トローネルを師とするP・ベルタンが手がけた。

'54(フランス)◎◎マルセル・カルネ◎ジャック・ヴィオ◎ジャック・シギール◎ロジェ・ユベール◎ポール・ベルトラン◎モーリス・ティエール◎ジャン・ギャパン、アルレッティ、ローラン・ルザッフル、マリー・ダームス、ジャン・パレデス、フォルコ・リユリ

37 8/8(金)0:30pm 9/3(水)6:30pm 9/21(日)4:30pm

リチャード三世(158分・35mm・カラー)
RICHARD III

1956年3月日本公開。かちこ夫人と親交が深かったロンドン・フィルムズのアレグザンダー・コルダが、最後に製作した作品。『ハムレット』で監督・主演したL・オリヴィエが再びシェークスピアの戯曲に挑戦。15世紀に全盛期を迎えたヨーク家で、残酷なりチャード三世(オリヴィエ)が中心に繰り広げる王位継承争いが描かれる。

'55(イギリス)◎◎ロレンス・オリヴィエ◎ウィリアム・シェークスピア◎アラン・デント◎オットー・ヘラー◎カーメン・ディロン◎ウィリアム・ウォルトン◎ジョン・ギールグッド、ラルフリチャードソン、クレア・ブルーム、アレック・クラズ、メアリー・ケリッジ、スタンリー・ペーカー、セドリック・ハードウィック

38 8/8(金)4:00pm 9/6(土)5:00pm 9/25(木)7:00pm

わが青春のマリアヌ
(106分・35mm・白黒)

MARIANNE DE MA JEUNESSE

1956年4月日本公開。古い洋館に閉じこめられた美少女に恋した少年は、少女をそこから救おうとするが…。オーストリアの神秘的な湖畔でのロケシーンを交えた悲しくも美しい青春恋愛物語。本作は、主要人物以外のキャストがすべて異なるドイツ版も作られた。

'55(フランス)◎◎ジュリアン・デュヴィエ◎ベーター・ド・メンデルスゾーン◎レオンス=アンリ◎ビュレ◎ジャン・ド・ボンヌ◎ジャック・イベール◎マリアヌ・ホルト、イザベル・ピア、ピエール・ヴァネック、ジル・ヴィダル、ジャン・ガラン

39 8/8(金)7:00pm 8/28(木)1:00pm 9/23(火)2:00pm

沈黙の世界(82分・35mm・カラー・吹替)
LE MONDE DU SILENCE

1956年8月日本公開。1956年のカンヌ国際映画祭グランプリ受賞作品。海洋生物学者クスターがレイ・マルとともに撮った海中探検ドキュメンタリー映画。レイ・マルは本作を撮った翌年に『死刑台のエレベーター』で長篇監督として華々しいデビューを遂げた。

'55(フランス)◎◎水中撮影◎◎ジャン=イヴ・クストー◎ジャン=ピエール・エドモン・セシャン◎水中撮影◎アルベール・ファルコ、アレドリック・デュマ◎イヴ・ボードリエ◎日本語版脚手河原武雄

40 8/9(土)11:00am 8/28(木)4:00pm 9/26(金)7:00pm

居酒屋(117分・35mm・白黒) GERVAISE

1956年10月日本公開。文豪ゾラの原作をルネ・クレマンが映画化。男たちに裏切られ、それでもなお健気に生きようとする女ジェルヴェーズの悲劇的な物語。ベシステイックな作風は批評家たちの間で賛否両論を生んだが、日本ではキネマ旬報ベストテン第1位に輝き、主演のM・シェルはヴェネツィア国際映画祭で主演女優賞を受賞した。

'56(フランス)◎◎ルネ・クレマン◎エミール・ゾラ◎ジャン・オーランジュ、ピエール・ポスト◎ロベール・ジュイヤーレ◎ポール・ベルトラン◎ジョルジュ・オーリック◎マリア・シェル、フランソワ・ペリエ、シュジュー・ドレール、アルマン・メストラル、ジャック・アルダン、シャンタル・ゴッジ、ジャンニ・オルト

41 8/9(土)2:00pm 8/26(火)7:00pm 9/19(金)4:00pm

ピカソ—天才の秘密

(74分・35mm・パートカラー・吹替)

LE MYSTÈRE PICASSO

1957年5月公開。サスペンス映画でも評価の高いクルゾーが、長年親交のあったピカソの制作風景を丹念にカメラで捉え、巨匠の創造への熱意を映し出した。編集は、後に『かくも長き不在』(1960年)でカンヌ国際映画祭グランプリを手にするアンリ・コルピが手がけた。

'56(フランス)◎◎アンリ=ジョルジュ・クルゾー◎クロード・ルノワール◎ジョルジュ・オーリック◎パブロ・ピカソ◎日本語版脚手永井智雄

42 8/9(土)5:00pm 8/29(金)7:00pm 9/24(水)1:00pm

宿命(128分・35mm・白黒)

CELUI QUI DOIT MOURIR

1957年10月日本公開。ギリシャの文豪カザンツァキの小説が原作。ギリシャと抗争が続くトルコのギリシャ人村で、流れてきた貧しい流民たちの救助を巡って、偏見と欲にまみれた教会の人間たちと心優しい少数の村人たちが対立する。ダッシンの初のワイド画面作品。

'57(フランス=イタリア)◎◎ジュール・ダッシン◎ニコス・カザンツァキ◎ベン・バルツマン◎ジャック・ナット◎マックス・ドゥーイ◎ジョルジュ・オーリック◎ピエール・ヴァネック、ジャン・セルヴェ、メリナ・メルクーリ、フェルナン・ルドワー、モーリス・ロネ、ニコール・ベルジェ

43 8/10(日)11:00am 8/29(金)4:00pm 9/18(木)1:00pm

リラの門(98分・35mm・白黒)
PORTE DES LILAS

1957年10月日本公開。パリ市東端にある下町地区ポルト・デリラ(=「リラの門」)が舞台。お人好しの飲んだくれと、自称「アーティスト」のギター弾きが逃亡中の強盗をかまけて世話を焼く庶民劇。シャンソン歌手ブラスンが主演し、ギターを抱えて自作の歌も披露する。

'57(フランス)◎◎ルネ・クレール◎ルネ・ファレ◎ジャン・オーレル◎ロベール・ルフェヴール◎レオン・バルザック◎ジョルジュ・ブラスン◎ピエール・ブラスール、アンリ・ヴィダル、ダニー・カレレ、レイモン・ビュシエール

44 8/10(日)2:00pm 8/26(火)4:00pm 9/25(木)1:00pm

眼には眼を(110分・35mm・カラー)
OEIL POUR OEIL

1958年3月日本公開。十分な診療を受けられずに妻を失った男ボルタク(ルッリ)は、最初に診療を断り別の病院を紹介した町医師(ユルゲンス)に、我が身の危険もかえりみず復讐しようとする。フランスの社会派監督として知られたアンドレ・カイヤットが、シリアを舞台に、中近東における有色人たちの白人に対する憎悪を描き上げた。

'57(フランス=イタリア)◎◎アンドレ・カイヤット◎ヴァエ・カチャ◎クリスチャン・マトラス◎ジャック・コロンビ◎ルイギ◎クルト・ユルゲンス、フォルコ・ルッリ、パスカル・オードレ、レア・パドヴァニ

45 8/10(日)5:00pm 9/3(水)4:00pm 9/11(木)1:00pm

いとこ同志(109分・35mm・白黒)
LES COUSINS

1959年10月日本公開。田舎から出てきた純情青年シャルル(プラン)は、ブレイボーイの従兄ポール(ブリアリ)と同居中、二人のアパートにやってきたポールの恋人(メニエル)に心乱されてゆく。ヌーヴェル・ヴァーグを支えたクロード・シャブローは、この長篇第2作で1959年ベルリン国際映画祭金熊賞を手にした。

'59(フランス)◎◎クロード・シャブロー◎アンリッドカエ◎ジャン・ソルニエ、ベルナルド・エヴァン◎ポール・ミストラキ◎ジェラルド・ブラン、ジャンクロード・ブリアリ、ジュリエット・メニエル、クロード・セルヴァル、ギイドコンブル

46 8/12(火)1:00pm 9/5(金)4:00pm 9/20(土)2:00pm

あこがれ(25分・35mm・白黒) LES MISTONS

1960年8月日本公開。映画批評の枠を越えて本格的に映画監督として活動し始めた頃のトリュフォーの短篇。南仏を舞台として、美しい恋人たちへの憧れから二人に悪戯をする幼いこどもたちをいきいきと描き出した。当時G・プランの妻だったB・ラフォンが初出演した。

'58(フランス)◎◎フランソワ・トリュフォー◎モーリス・ポンス◎ジャン・マリージュ◎モーリス・ルルー◎解説朗読◎ミシェル・プランソワ◎ベルナデット・ラフォン、ジェラルド・プラン

大人は判ってくれない

(98分・35mm・白黒)

LES QUATRE CENT COUPS

1960年3月日本公開。トリュフォーの長篇デビュー作。大人の世界に対する憧れと嫌悪の間で揺れる少年アントワヌ・ドワネルを、トリュフォーの生い立ちと重ねるように描いている。こどもらしい無邪気さと大人びた繊細さを、子役レオーが見事に体現した。

'59(フランス)◎◎フランソワ・トリュフォー◎マルセル・ムーシイ◎アンリッドカエ◎ベルナルド・エヴァン◎ジャン・コンスタンタン◎ジャン・ピエール・レオー、クレール・モーリエ、アルベール・レミニ、ギイドコンブル、パトリック・オーフェー

47 8/12(火)4:00pm 9/5(金)7:00pm 9/14(日)11:00am

喜劇の黄金時代

(78分・35mm・白黒・フランス語版)

LA GRANDE ÉPOQUE (GOLDEN AGE OF COMEDY)

1960年12月日本公開。喜劇の巨匠マック・セネット、ダグラス・フェアバンクスのものまねをするロジャースに、人気俳優ローレルとハーディ、小柄でチョビ髭のベン・タービン。無声映画時代のアメリカの名作コメディをダイジェストにまとめた作品。傑出したコメディ映画の数々を手がけたルネ・クレールが解説。

'57(アメリカ)◎◎ロバート・ヤングソン◎スタン・ローレル、オリヴァー・ハーディ、ベン・タービン、ウィル・ロジャース、ハリー・ラングドン、キャロル・ロンバード、ビリー・ビーヴァン◎解説◎ルネ・クレール

48 8/12(火)7:00pm 8/31(日)5:00pm 9/27(土)2:00pm

尼僧ヨアンナ(108分・35mm・白黒)

MATKA JOANNA OD ANIOŁÓW

1962年4月日本公開(ATG共同配給)。かちこ夫人の熱心な奨励と東宝の出資により、世界のアート・シネマ普及を強化させるべく、全国の中小映画館10館の連合組織である日本アート・シアター・ギルド(ATG)が発足した。本作はATG第1作である。中世の尼僧修道院で、美しい院長ヨアンナの悪魔払いに身を捧げる修道士の愛が鮮然と描かれている。

'61(ポーランド)◎◎エイジー・カフロウィッチ◎ヤロスワフ・イワシキエフicz◎タデウシュ・コンウィッキ◎エイジー・ヴーイチク◎ロマン・マン◎アダム・ワラチニスキ◎ルチーナ・ウシニツカ、ミチスワフ・ワウト、アンナ・チェレワスカ、マリア・フワブリック、カジミエシ・ファビジャック

49 8/13(水)1:00pm 9/4(木)4:00pm 9/13(土)11:00am

夜(121分・35mm・白黒) LA NOTTE

1962年11月日本公開。作家の夫ジョヴァンニ(マストロヤンニ)と何なく暮らす妻リディア(モロー)。妻はある夜、親密だった夫の親友(ヴィッキ)の死と夫の浮気を立て続けに知ることとなる。音楽はジャズの鬼オジョルジョ・ガスリニが手がけている。1961年のベルリン国際映画祭金熊賞受賞作品。

'60(イタリア)◎◎ミケランジェロ・アントニオーニ◎エンニオ・フライヤーノ、アントニオ・グエッラ◎ジャンニ・ディ・ヴェナンツォ◎ピエロ・スッフィ◎ジョルジュ・ガスリニ◎ジャンヌ・モロー、マルチェロ・マストロヤンニ、モニカ・ヴィッティ、ベルナルト・ヴィッキ、ジョルノ・ネグロ、ロージ・スツツクラータ

50 8/13(水)4:00pm 9/2(火)1:00pm 9/20(土)5:00pm

アレクサンドル・ネフスキー

(108分・35mm・白黒) ALEXANDER NEVSKY

1962年12月日本公開(ATG共同配給)。ドイツ・ソ連の関係が極度の緊張状態を迎えた頃に企画された作品。中世のサンクト・ペテルブルクにおける、君主ネフスキー率いるノヴゴロド軍とドイツ騎士団との闘いを、ロシア・ソ連映画の巨匠エイゼンシュテインが描く。

'38(ソ連)◎◎セルゲイ・エイゼンシュテイン◎ドミトリー・ワシリーエフ◎ピョートル・パヴレンコ◎エドアルド・ティッセ◎イサーク・シュピネリ、ニコライ・ソコロフ、コンスタンティン・エリセエフ◎セルゲイ・プロコフィエフ◎ニコライ・チェルカソフ、ニコライ・オフロボフ、アレクサンドル・アブリコーソフ、ドミトリー・オルボフ、ワシーリー・ノヴィコフ

51 8/13(水)7:00pm 9/4(木)1:00pm 9/23(火)11:00am

新・七つの大罪(111分・35mm・白黒) LES SEPT PÉCHÉS CAPITAUX

1963年1月公開。聖書に記された7つの罪が描かれたオムニバス映画。「憤怒の罪」をドム、「羨みの罪」をモリナロ、「大食いの罪」をブロカ、「淫乱の罪」をドゥミ、「怠惰の罪」をゴダール、「傲慢の罪」をヴァディム、「貪欲の罪」をシャブローが手がけている。

'62(フランス=イタリア)◎シルヴァン・ドム、エドゥアル・モリナロ、フィリップ・ド・ブロカ、クロード・シャブロー◎ジャック・ドゥミ、ジャン・リュック・ゴダール、ロジェ・ヴァディム◎ウジェーヌ・イオネスコ、クロード・モリアック、ダニエル・ブーランジェ、フェリシアン・マルソー◎ジャン・パンゼール、アンリ・ドカエ、ジャン・ラビエ、ルイ・ミエール◎マックス・ドゥーイ、ベルナルド・エヴァン◎ミシェル・ルグラン、サシャ・ディステル、ピエール・ジャンセン◎マリ＝ジョゼ・ナット、ドミニク・パチュレル、ダニール・サヴァル、クロード・ブラッスール、ジョルジュ・ワルソン、マルセル・アルレル、ローラン・テルジェフ、ジャン＝イヴ・トランティニアン、エディ・コンスタンティヌス、ニコール・ミレル、マリナ・ヴラディ、サミー・フレール、ジャック・シャルエ、ジャン＝クロード・ブリアリ

52 8/14(木)1:00pm 9/2(火)4:00pm 9/20(土)11:00am

ふくろうの河(28分・35mm・白黒) LA RIVIÈRE DU HIBOU

1963年9月日本公開。1950年代の産業PR映画を主に手がけていたアンリコの初の短篇劇映画。南北戦争中、南部の農場主(ジャック)が北軍の鉄道工事を阻止しようとして、北軍に捕まり、殺されそうになるが、命からがら逃げ出して…。1962年にカンヌ国際映画祭パルム・ドールを受賞。

'61(フランス)◎ロベール・アンリコ◎アンブローズ・ピアース◎ジャン・ポフェティ◎アンリ・ラノエ◎ロジェ・ジャック、アンヌ・コルナリ

いぬ(107分・35mm・白黒) LE DOULOS

1963年11月日本公開。強盗計画の情報を警察に売り渡した密告者(=「いぬ」)をめぐる繰り広げられる迫力あるサスペンス劇。ヌーヴェル・ヴァーグの先駆的存在でもあったメルヴィルは、本作のような犯罪サスペンス、ギャングものの製作を通して、ハリウッドのフィルム・ノワールへの傾倒振りを窺わせた。

'62(フランス)◎ジャン＝ピエール・メルヴィル◎ピエール・ルズー◎ニコラ・エイエ◎ダニエル・グレ◎ポール・ミ斯拉キ◎ジャン＝ポール・ベルモンド、セルジュ・レジアニ、ジャン・ド・ザイ、ミシェル・ピコリ、モノク・エネシー、ルネ・ルフェーヴル

53 8/14(木)4:00pm 9/2(火)7:00pm 9/28(日)5:00pm

第七の封印(97分・35mm・白黒) DET SJUNDE INSEGLET

1963年11月日本公開(ATG共同配給)。中世ヨーロッパが舞台。十字軍の遠征で心疲弊したアントニウスは、迎えにやってくる死神と、わが身の生死をかけてチェスに挑む。上品なユーモアもまじえながら、死神の神秘と、生の喜びを美しく描き上げた本作は、1957年のカンヌ国際映画祭で審査員特別賞を受賞した。

'57(スウェーデン)◎イングマル・ベルイマン◎グンナー・フィッシャー◎P・A・リンドグレン◎エリック・ノルドグレン◎マックス・フォン・シンド、グンナー・ビョルンストラム、ビビ・アンデルソン、ニルス・ポッペ、ベント・エーケロート、オーケ・フリーデル、グンネル・リンドプロム

2階受付では、「NFCニュースレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。

東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



表紙の写真:川喜多かしこ(中央)、(左上より)アスファルト(1929年)、天井残骸の人々(1945年)、嘆きの天使(1930年)、三十九夜(1935年)、大人は判ってくれない(1959年)、未完成交響楽(1933年)、にんじん(1932年)、制服の処女(1931年)、第三の男(1949年)、自由を我等に(1931年)、禁じられた遊び(1952年)、第七の封印(1957年)

54 8/14(木)7:00pm 9/3(水)1:00pm 9/27(土)11:00am

アメリカの影(81分・35mm・白黒) SHADOWS

1965年2月日本公開(ATG共同配給)。ニューヨーク・インディペンデント映画をリードし、そして俳優としても知られるカサヴェテスの初監督作。C・ミンガスによる即興的な音楽、独特な対話リズム、そして街頭でのロケーション撮影により、混血ニューヨーク人たちの思いの生き方を浮き彫りにしてみた。

'60(アメリカ)◎ジョン・カサヴェテス◎エリック・コールマー◎ランディ・ライルス、ポップ・リー◎チャールズ・ミンガス◎レリア・ゴルドニ、ヒュー・ハード、ベン・カラザース、アンソニー・レー

55 8/15(金)1:00pm 8/28(木)7:00pm 9/21(日)11:00am

反撥(103分・35mm・白黒) REPULSION

1965年8月日本公開。恋人とのキスも嫌がるほど潔癖性の女(ドヌーヴ)は、同居人の姉が旅行中、男性へのいや増す嫌悪感をどうすることもできず、いよいよ狂気の沙汰となる。『水の中のナイフ』(1962年)で長篇デビューを果たした新鋭の映画監督ボランスキーの第2作目。1965年ベルリン国際映画祭銀熊賞受賞作品。

'65(イギリス)◎ロマン・ボランスキー◎ジェラルド・ブランシュ◎ギルバート・テラー◎シームス・フラナリー◎チコ・ハミルトン◎カトリヌ・ドヌーヴ、イヴォンヌ・フルノー、イアン・ヘンドリー、パトリック・ワイマーク、ヴァレリー・テラー、ジョン・フレザー、ルネ・ハウストン

56 8/15(金)4:00pm 8/20(水)7:00pm 9/14(日)5:00pm

赤い砂漠(116分・35mm・カラー) IL DESERT ROSSO

1965年10月日本公開。交通事故がもとで、夫も子もいながら極度の孤独感で情緒不安定に陥ってしまったジュリアーナ(ヴィッティ)。冷たく暗い冬の工業都市ラヴェンナを舞台に、もはや他人には理解できない個の不安と孤独感が描かれる。1964年のヴェネツィア国際映画祭金獅子賞受賞作品。

'64(イタリア=フランス)◎ミケランジェロ・アントニオーニ◎アントニオ・グエッラ◎カルロ・ディ・パルマ◎ピエロ・ポレット◎ジョヴァンニ・フスコ◎モカ・ヴィッティ、リチャード・ハリス、カルロ・キオネッティ、アルド・グロッチ、リタ・ルノワール、クセニア・ヴァレデーリ

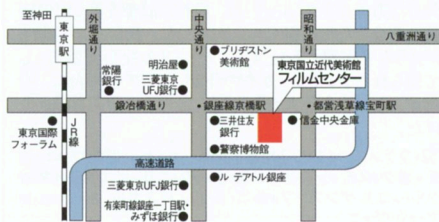
57 8/15(金)7:00pm 8/30(土)11:00am 9/7(日)2:00pm

バルタザールどこへ行く (95分・35mm・白黒)

AU HASARD BALTHAZAR

1970年5月日本公開(ATG共同配給)。飼い主をはじめ周囲の人間たちの変化を常に見守り、ときにはその犠牲ともなるロバのバルタザール。淡淡とした心情表現ゆえにかえって胸を打つ、異色の監督ブレッソンの傑作。撮影は、1950年代に短篇製作でアラン・レネやクリス・マルケルと組み、ベッケルの『穴』(1960年)にも携わったケケが担当。

'64(フランス=スウェーデン)◎ロベール・ブレッソン◎ギラン・クロケ◎ピエール・シャルボニエ◎フランツ・シューベルト、ジャン・ウォーネル◎アンヌ・ウィアゼムスキー、フランソワ・ラルジュ、フィリップ・アスラン、ヴァレリー・グリーン、ナタリー・ジョワイヨ



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ:ハローダイヤル03-5777-8600
NFCホームページ:
<http://www.momat.go.jp/>
NFC携帯電話ホームページ:
<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>



■トーク・イベント

▶8月5日(火)7:00pm

『禁じられた遊び』上映終了後

ゲスト:佐藤忠男(映画評論家)

▶9月7日(日)2:00pm

『バルタザールどこへ行く』上映終了後

ゲスト:ドナルド・リチー(映画評論家)

小ホール(地下1階)

【京橋映画小劇場】No.11

アンコール特集: 2007年度上映作品より

Back by Popular Demand: From the Programs of 2007

8月22日(金)~9月7日(金) ※土・日曜日のみ上映

定員=小ホール 151名(各回入替制) 発券=地下1階受付
料金=一般500円/高校・大学生・シニア300円/小・中
学生100円/障害者(付添者は原則1名まで)は無料
詳細は当該チラシをご覧ください。

展示室(7階)

【企画展】

生誕100年 川喜多かしこ展

Madame Kawakita, Her Life and Films

共催:川喜多記念映画文化財団

世界各国の名作を日本の観客に届け、夫・川喜多長政とともに長く東和映画を率いた川喜多かしこ(1908-1993)。川喜多記念映画文化財団との共同開催により、世界のそうそうたる映画人と親交を保ち、映画で世界と日本を結びつけたその多大な功績を振り返ります。

【常設展】

展覧会 映画遺産

一東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより
The Japanese Film Heritage
— From the Non-film Collection of the National Film Center —

第1期:7月25日(金)~9月28日(日)

第2期:10月7日(金)~12月26日(日)

*月曜日は休室

開室時間=午前11時~午後6時30分(入場は午後6時まで)

料金(企画展・常設展共通)=一般200円(100円)/

大学生・シニア70円(40円)/高校生以下及び

18歳未満・障害者(付添者は原則1名まで)は無料

* ()内は20名以上の団体料金です。

* 学生・シニア(85歳以上)、障害者の方は、証明できるものをご提示下さい。

* フィルムセンターが主催する上映会をご覧になった方は当日に限り、半券のご提示により団体料金も適用されます。

図書室カレンダー

赤字は休室日

8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

図書室(4階) 開室=火曜日~土曜日(午後0時30分~午後6時30分/入室は午後6時まで) 閉室=休館日および日曜日・祝日



月	火	水	木	金	土	日
7月	21	22	23 休館	24	1 アスファルト 0:30pm (117分)	7 会議は踊る 11:00am (91分)
	28	10 ドン・キホーテ 1:00pm (85分)	13 最後の億万長者 1:00pm (89分)	16 ミモザ館 1:00pm (112分)	25 2 月世界の女 3:30pm (147分)	27 8 少年探偵団 2:00pm (73分)
	29	11 商船テナシチー 4:00pm (73分)	14 未完成交響楽 4:00pm (88分)	17 三十九夜 4:00pm (86分)	26 3 嘆きの天使 7:00pm (107分)	28 9 にんじん 5:00pm (92分)
8月	4	28 バリの空の下セーヌは流れる 1:00pm (117分)	31 三文オペラ 1:00pm (94分)	34 たそがれの女心 1:00pm (99分)	37 リチャード三世 0:30pm (158分)	43 リラの門 11:00am (98分)
	11	29 第三の男 4:00pm (104分)	32 陽気なドン・カミロ 4:00pm (107分)	35 悪魔のような女 4:00pm (117分)	38 わが青春のマリアヌヌ 4:00pm (106分)	44 眼には眼を 2:00pm (110分)
	18	30* 禁じられた遊び 7:00pm (87分)	33 青い麦 7:00pm (108分)	36 われらバ里ッ子 7:00pm (107分)	39 沈黙の世界 7:00pm (82分)	42 宿命 5:00pm (128分)
	25	46 大人は判ってくれない 他 1:00pm (計123分)	49 夜 1:00pm (121分)	52 いぬ 他 1:00pm (計135分)	55 反撥 1:00pm (103分)	30 禁じられた遊び 11:00am (87分)
	8	47 喜劇の黄金時代 4:00pm (78分)	50 アレクサンドル・ネフスキー 4:00pm (108分)	53 第七の封印 4:00pm (97分)	56 赤い砂漠 4:00pm (116分)	13 最後の億万長者 2:00pm (89分)
	15	48 尼僧ヨアンナ 7:00pm (108分)	51 新・七つの大罪 7:00pm (111分)	54 アメリカの影 7:00pm (81分)	57 バルタザールどこへ行く 7:00pm (95分)	12 モンブランの王者 5:00pm (81分)
	22	4 ル・ミليون 1:00pm (84分)	8 少年探偵団 1:00pm (73分)	25 うたかたの恋 1:00pm (82分)	23 民族の祭典 オリンピア 1:00pm (85分)	3 嘆きの天使 11:00am (107分)
	29	7 会議は踊る 4:00pm (91分)	5 自由を我等に 4:00pm (88分)	1 アスファルト 4:00pm (117分)	24 美の祭典 オリンピア 4:00pm (81分)	14 未完成交響楽 2:00pm (88分)
	8	22 ブルグ劇場 7:00pm (122分)	56 赤い砂漠 7:00pm (116分)	6 制服の処女 7:00pm (89分)	9 にんじん 7:00pm (92分)	17 三十九夜 5:00pm (86分)
	15	26 天井桟敷の人々 0:00pm (186分)	36 われらバ里ッ子 1:00pm (107分)	39 沈黙の世界 1:00pm (82分)	35 悪魔のような女 1:00pm (117分)	57 バルタザールどこへ行く 11:00am (95分)
	22	44 眼には眼を 4:00pm (110分)	27 ホフマン物語 4:00pm (111分)	40 居酒屋 4:00pm (117分)	43 リラの門 4:00pm (98分)	18 上から下まで 2:00pm (81分)
9月	1	41 ピカソ—天才の秘密 7:00pm (74分)	28 バリの空の下セーヌは流れる 7:00pm (117分)	55 反撥 7:00pm (103分)	42 宿命 7:00pm (128分)	48 尼僧ヨアンナ 5:00pm (108分)
	8	50 アレクサンドル・ネフスキー 1:00pm (108分)	54 アメリカの影 1:00pm (81分)	51 新・七つの大罪 1:00pm (111分)	32 陽気なドン・カミロ 1:00pm (107分)	33 青い麦 11:00am (108分)
	15	52 いぬ 他 4:00pm (計135分)	45 いとご同志 4:00pm (109分)	49 夜 4:00pm (121分)	46 大人は判ってくれない 他 4:00pm (計123分)	34 たそがれの女心 2:00pm (99分)
	22	53 第七の封印 7:00pm (97分)	37 リチャード三世 6:30pm (158分)	20 女だけの都 7:00pm (101分)	47 喜劇の黄金時代 7:00pm (78分)	38 わが青春のマリアヌヌ 5:00pm (106分)
	29	15 たそがれの維納 1:00pm (99分)	3 嘆きの天使 1:00pm (107分)	45 いとご同志 1:00pm (109分)	11 商船テナシチー 1:00pm (73分)	49 夜 11:00am (121分)
	6	18 上から下まで 4:00pm (81分)	4 ル・ミليون 4:00pm (84分)	10 ドン・キホーテ 4:00pm (85分)	16 ミモザ館 4:00pm (112分)	9 にんじん 2:00pm (92分)
	13	8 少年探偵団 7:00pm (73分)	7 会議は踊る 7:00pm (91分)	13 最後の億万長者 7:00pm (89分)	14 未完成交響楽 7:00pm (88分)	20 女だけの都 5:00pm (101分)
	20	21 赤ちゃん 1:00pm (95分)	22 ブルグ劇場 1:00pm (122分)	43 リラの門 1:00pm (98分)	27 ホフマン物語 1:00pm (111分)	52 いぬ 他 11:00am (計135分)
	27	19 マヅルカ 4:00pm (94分)	12 モンブランの王者 4:00pm (81分)	23 民族の祭典 オリンピア 4:00pm (85分)	41 ピカソ—天才の秘密 4:00pm (74分)	46 大人は判ってくれない 他 2:00pm (計123分)
	24	17 三十九夜 7:00pm (86分)	2 月世界の女 7:00pm (147分)	24 美の祭典 オリンピア 7:00pm (81分)	25 うたかたの恋 7:00pm (82分)	54 アレクサンドル・ネフスキー 5:00pm (108分)
	31	51 新・七つの大罪 11:00am (111分)	42 宿命 1:00pm (128分)	44 眼には眼を 1:00pm (110分)	33 青い麦 1:00pm (108分)	54 アメリカの影 11:00am (81分)
7	26 天井桟敷の人々 4:30pm (186分)	29 第三の男 7:00pm (104分)	38 わが青春のマリアヌヌ 7:00pm (106分)	40 居酒屋 7:00pm (117分)	35 悪魔のような女 5:00pm (117分)	

■作品によって開映時間が異なりますのでご注意ください。 *印のプログラム上映終了後、トークショーがあります。